2月 秦養Fだより

秦野養護学校

令和5年2月24日

2月も寒い日が続きましたが、元気に体を動かしているＦ末広の子どもたちです。新型コロナウィルスに加え、インフルエンザの流行、花粉症の季節にもなってきました。手洗い、うがい、マスクなどの対策を適切に行い、元気に３月を迎えたいですね。

小学部(低)

小学部1･3年生は秦野市立図書館へ、2年生は中井町の境コミュニティセンターへ校外学習に行ってきました。事前にマナーや約束を学習して迎えた当日。

ふだん安心して過ごせる教室とは違い、校外では緊張して動けなかったり、ワクワクして走りたくなったり、いつもならできることがわからなくなってしまう児童もいます。でも、少しずつ、集団を意識して「みんなと一緒に」地域にでかけて学ぶ経験を積んでいきたいと思います。

小学部(高)

小学部4年生は、「みんなが住んでいる秦野市ってどんなところ?」という学習をし、地域の安全な暮らしを支えてくれる施設として、『消防署』と『ぱれっとはだの』へ行ってきました。消防署では、はしご車に乗せていただき、ぐんぐん伸びるはしごにドキドキ!『ぱれっとはだの』は、地域生活支援センターとして法人後見、相談･就労支援、地域交流活動を主な役割とする施設です。将来の地域生活に向けて、みんながどこかで関わるだろう『ぱれっとはだの』を訪れたことで、地域に「知っている場所」をまた一つ、増やすことができた子どもたちでした。

中学部

中学部は、1月26日まで本町公民館（イオン横）で行われていたたんぽぽ展を見に行ってきました。中学部では、日頃から地域での体験を大切にしていて、市役所や駅連絡所、公民館へ行く機会を設けています。はじめは慣れない場所に緊張もありましたが、繰り返す中で慣れ、安心して活動できる場所が増えていくことをうれしく思います。また、いろいろな場所での過ごし方や、出会う人との関わりを学ぶ機会にもなっています。たんぽぽ展では、自分たちの作品が飾られているのを見て、指をさしてうれしそうにする姿が見られました。地域のいろいろな場所に自分たちの居場所があるって、とても素敵なことですね♪

教育目標の変更について

先日書面にてお知らせしたとおり、令和5年度から秦野支援学校の教育目標が以下のようになります。小学部、中学部の目標を達成できるよう、ご家庭とも相談させていただきながら日々の教育活動を丁寧に積み重ねていきたいと思います。これまで同様、よろしくお願いいたします。

小学部	中学部	高等部
生活リズムの整った、元気な身体を育てる。	規則正しい生活をもとに、健康な身体を育てる。	規則正しい生活への意識と、健康な身体を育てる。
人と楽しく関わる力を育てる。	自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを受け入れたりする力を育てる。	自分を大切にし、周囲の人と助け合う気持ちを育てる。
興味関心を持って取り組む力を育てる。	自分の好きなことを見つけ、豊かに生活する力を育てる。	自分の好きなことを増やし、豊かに生活する力を育てる。
選ぶ経験を積み、自分で決める力の基礎を育てる。	自分で選んだり、自分で決めたりする力を育てる。	自分のことを自分で決め、頼んだり実行したりする力を育てる。
地域に親しみ、集団で過ごす力を育てる。	地域での体験を通し、社会とつながる力を育てる。	地域の一員として、社会で働く力や生活する力を育てる。

E高等部のことを、Fだよりでときどきお伝えしてきましたが、今号では「E高等部のおひるごはん」についてお知らせします。

秦野養護学校E高等部では、給食を提供していますが、メニューも給食費も、F末広とは異なります。F末広では、市立末広小学校の給食を提供していますが、落合校舎は秦野養護学校の調理室で作られる給食だからです。時には、高等部の生徒が作業学習で育てた野菜が使われることもあります。

上の写真はFのある日の給食、下の写真は落合校舎のある日の給食です。秦野養護学校も末広小学校も、ホームページで給食の写真を公開していますので、ぜひご覧になってみてくださいね。

野生動物の侵入防止や安全確保のため、門扉を閉めることにしています。申し訳ありませんが、遅刻や早退の送迎の際には保護者の皆様にも門扉の開閉にご協力をお願いいたします。